

2025年4月12日(土) ~ 6月22日(日) 10:00 ~ 20:00 休館日 火曜日、4月30日(水)、5月7日(水) *ただし4月29日(火・祝)、5月6日(火・祝)は開館 入場無料

GIII
vol.159

米村知倫の仕事

Toshinori
Yonemura
Works



主催 熊本市現代美術館 (熊本市、公益財団法人熊本市美術館) 助成 公益財団法人朝日新聞文化財団
TEL. 096-278-7500 www.camk.or.jp
〒860-0845 熊本市中央区土通町2-3-3 ひぶれす難日会館3F
CAMK

会場 熊本市現代美術館 ギャラリーⅢ + 井手宣通記念ギャラリー + ART LAB MARKET

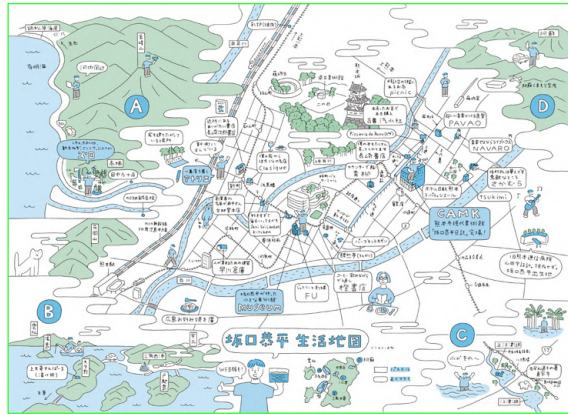
2025年4月12日(土) ~ 6月22日(日) 10:00 ~ 20:00 休館日 火曜日、4月30日(水)、5月7日(水) *ただし4月29日(火・祝)、5月6日(火・祝)は開館 入場無料

GIII vol.159

米村知倫の仕事

Toshinori Yonemura Works

熊本市現代美術館では、熊本出身・大分在住のイラストレーター 米村知倫の展覧会を開催します。米村は20代の頃より、熊本の店舗などのイラストレーションやデザインの仕事を幅広く手がけてきました。建築を学んだ基礎を活かした手描きのイラストは、世界や物事、空間を理解する手段にもなっています。本展では当館の3つのスペースを会場に、これまでの仕事のアーカイブ、ドローイングや置物などの立体作品、家族とともに制作したZINEやグッズなど、様々な制作物を展示します。熊本市現代美術館の館内が、街歩きをするような楽しい空間へと変わります。



坂口恭平生活地図 (2023)



PAVAO (2012~)



米村知倫

1985年熊本県生まれ。熊本大学大学院建築学専攻修了後、坂口恭平に師事し、建築を軸に、芸術や生活のあれこれを学ぶ。2013年に独立。2016年より大分県を拠点に活動。アイソメトリック、俯瞰図、地図など空間を説明するイラストレーションが得意。
<https://yone.in>



家にあるもの (2024)



みんなの研究シリーズ [借成社] (2022~)

ワークショップ 1 「紙でプローチをつくろう」

着色されたケント紙を切って貼って、建物や熊本をモチーフにしたプローチをつくり、展示します。

日時：5月10日(土) 14:00 ~ 15:00
場所：ART LAB MARKET
参加費：無料
定員：先着 10名程度 *要事前申込
対象：小学生

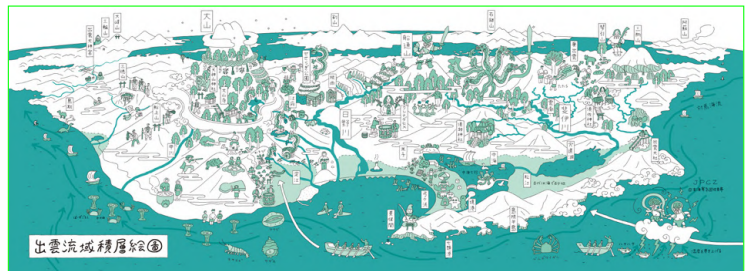
ワークショップ 2 「みんなでZINEをつくろう」

キャンク
テーマはCAMK(熊本市現代美術館)のこの。みんながそれぞれ制作したページを一冊のZINEにまとめて、展示・販売します。

日時：5月17日(土) 14:00 ~ 15:00
場所：ART LAB MARKET
参加費：無料
定員：先着 10名程度 *要事前申込
対象：小学生
*ZINE = 個人やグループが自由に制作した出版物のこと



*各種ワークショップの詳細や申込方法は、当館ホームページをご確認ください。
*会期中、ART LAB MARKETでは、いつでもだれでも参加できるワークショップも実施予定です。



出雲流域積層絵図 (2024)

フライヤーデザイン：杉村武則 会場デザイン：福岡海仁



暑中見舞い (2020)



亀屋 (2015)



うなぎの覆床 (2020)

同時開催
山展 山にまつわる雑貨や作品がやってきます。
会期：5月4日(日)、5日(月・祝) 11:00 ~ 17:00
会場：Camp(熊本市中央区城東町5-18 [picnic 1F])
企画：米村 Instagram @rooftop

会場 熊本市現代美術館 ギャラリーⅢ + 井手宣通記念ギャラリー + ART LAB MARKET

主 催 熊本市現代美術館(熊本市、公益財団法人熊本市美術館文化振興財団) 助 成 公益財団法人朝日新聞文化財団 www.camk.or.jp TEL.096-278-7500